

## 平成29年第3回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日：平成29年2月28日（火）

II 開会時間：14時00分  
閉会時間：15時10分

III 出席委員：教育長 板崎 彰  
委員 野田 洋二  
委員 大川 佳郎  
教育長職務代理者 川口 雅之  
委員 近藤 寿子

IV 欠席委員：

V 会議に出席した者の氏名  
教育次長 岡本 隆  
学校教育課長 住田 義広  
社会教育課長 小原 小百合  
総合文化センター館長 久富 俊治  
（書記）高畠 芳枝  
教育総務課長 服部 克巳  
就学前教育課長 牧野 真哉  
総合文化センター館長代理 井上 宗男

## VI 会議内容

### 1. 開 会

### 2. 前回会議録の承認

平成29年2月14日（火）に開催された平成29年第2回教育委員会会議の議決事項等について、教育長報告なし。議事として「議案第2号 玉野市立学校給食センターに勤務する技能労務職の職員の就業規則の一部改正について」他1件を審議、承認。協議なし。その他として「平成28年度3月補正予算について」他2件を報告。

（承認）

3. 教育長の報告      な      し

4. 議      事

(1) 議案第4号 玉野市費負担教員の任用等に関する規則の一部改正について

(学校教育課長) 資料により説明。

(川口教育長職務代理者) 給料表は80号給までしかないのか？

(学校教育課長) 県給与条例では130号級までである。35人学級の制度の制定当時、人事課との協議の中で、市費の講師は、若手教員を配置するという事市規則では80号給までとした。今後は講師の年齢も上がってきているので、130号給までの改正が必要と考えている。

(大川委員) 号給はどう決まるのか？

(学校教育課長) 採用時の学歴・職歴で最初の号給が決まり、今年度までは毎年1月1日に4号給ずつあがっている。来年度からは人事評価制度が導入され、評価結果によって2から8号給があがることになる。

(承認)

5. 協      議

(1) 玉野市立公民館使用料減免取扱要綱の一部改正について

(総合文化センター館長) 資料により説明。

6. そ の 他

(1) 市立高等学校の工業系機械学科の新設について

(学校教育課長) 資料により説明。

(教育長) この会議前に見学してきたが、三井造船の実習棟はどうだったか？

(川口教育長職務代理者) 古い施設であったが、整然とよく整理されていた。

(近藤委員) 会社自体がきちんとしているので、高校生が入って大丈夫かと心配になったが、逆にきちんとしているからよい面もあると思う。

(野田委員) 公費で全てを準備するには、莫大な経費が必要となるが、会社の施設を使わせてもらえるのはたいへん有難いことである。実習に必要な材料や光熱水費などは市が費用を支払うのか？

(学校教育課長) 材料代は学校が支払うようになる。電気・ガス・水道などの光熱費は協議中であるが、基本的には市が払うようになる。

(大川委員) 3年間実習して、かなりのレベルに達することができれば、就職先に困らないのではないかと思う。

(教育長) 他の工業高校と規模はどうか？

(学校教育課長) 三井造船には現段階としては溶接のみである。今後、様々な種類の旋盤が入る予定である。今、主流となっているコンピュータ制御による旋盤（マシニング旋盤等）は、備南高校のものを使うとともに、3Dプリンターでコンピュータプログラミングを学び、デュアルシステムを活用して市内のマシニング旋盤がある企業で見学させてもらえたらと考えている。

(近藤委員) 特別入試はどうなるのか？

(学校教育課長) 県と準じ、定員の50%とする。

(野田委員) 中学校の先生にはどのくらい話をしているのか？

(学校教育課長) 工業科ができることのみである。来年度には、随時中学校へ情報提供していきたい。

(教育長) 商業高校の校名、校歌、校章等については、高校の意向を受けて、3月中には教育委員会としての決める必要があるので、次回報告させていただく。

(2) 玉野市文化会館（バウハウス）の売却方針について

(総合文化センター館長) 資料により説明。

(3) 平成29年3月／4月 月間行事予定について

(教育総務課長) 資料により説明。

次回、教育委員会は平成29年3月23日（木）に臨時会、29日（水）に定例会開催するので参集願います。

以上で、第3回教育委員会を閉会します。

議事録調製者

書記

高島 芳枝



会議録署名委員

教育長

板崎



〃

教育長職務代理者

川口 雅之

